

3月の銅マーケットレポート及び4月の見通し (2)

橋本アルミ (株) 橋本健一郎

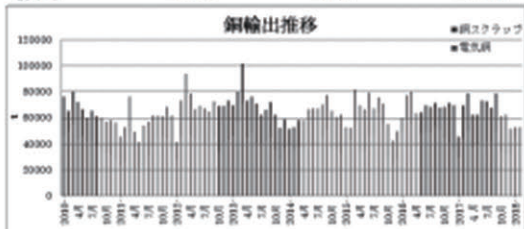


◆貿易関連指標

輸出

財務省貿易統計によると輸出は前年比で電気銅が-10.1%の3万9439t、スクラップが-48.1%の1万3484t。

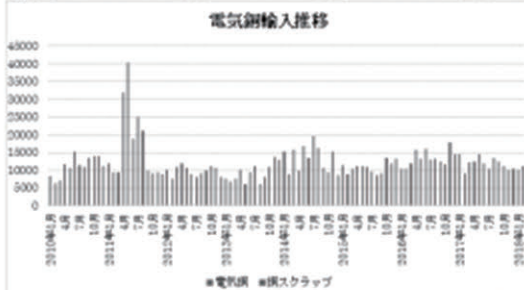
輸出	12月	1月	2月
電気銅	3万2216t	4万3682t	3万9439t
前年比	-12.3%	+48%	-20.4%
スクラップ	1万9523t	9130t	1万3484t
前年比	-40.7%	-44%	-48.1%



輸入

輸入は、電気銅が前年比-24.9%の898t、スクラップ+31.4%の1万315t。

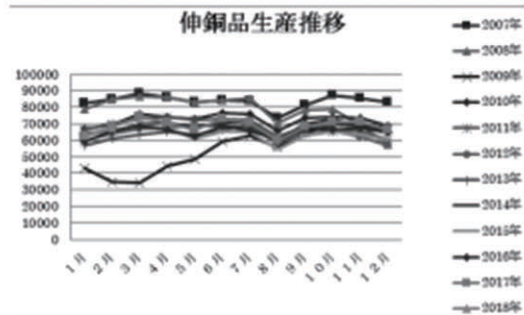
輸入	12月	1月	2月
電気銅	3430t	301t	898t
前年比	+31.9%	-87.8%	-24.9%
スクラップ	7010t	9745t	1万315t
前年比	-40.8%	-18.7%	+31.4%



出典 財務省 貿易統計

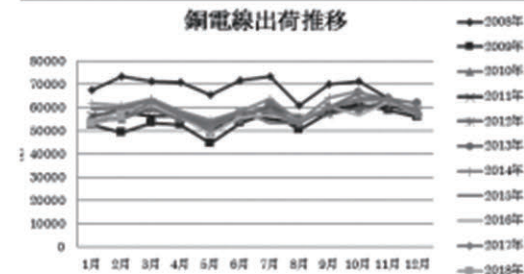
■前月の国内指標

日本伸銅協会発表の伸銅品生産推移 (速報) によれば前年比+0.3%の6万7915t。



日本電線工業会発表の出荷速報 (推定)

銅電線出荷量は、前年比+0.8%の5万5800tであった。



出典 日本電線工業会

■概況

【自動車】

2月の四輪車生産台数は85万142台で、前年同月比-0.1%となり2カ月連続前年同月を下回った。

輸出は41万6546台で前年同月比+10.9%。

【販売】

2月の国内自動車販売台数(軽は除く)は43万8084台で前年比-4.9%。5カ月連続マイナス。

内乗用車-4.8%、貨物-5.4%、バス-8.3%。

【住宅】

平成30年2月の住宅着工戸数は69,071戸で、前年同月比で26%減となった。また、季節調整済年率換算値では92.6万戸(前月比8.2%増)となった。

住宅着工の動向については、前年同月比で8か月連続の減少となっており、利用関係別にみると、前年同月比で持家、貸家は減、分譲住宅は増となった。

【持家】

前年同月比では先月の増加から再びの減少(前年同月比6.1%減、季節調整済の前月比では3.7%減)。

【貸家】

前年同月比では9か月連続の減少(前年同月比4.6%減、季節調整済の前月比では7.0%増)。

【分譲住宅】

前年同月比では3か月ぶりの増加(前年同月比3.4%増、季節調整済の前月比では7.1%増)。

・分譲マンション

前年同月比では3か月ぶりの増加(前年同月比9.3%増)。

・分譲一戸建住宅

前年同月比では2か月連続の減少(前年同月比1.3%減)。

【次号に続く】

小紙『日刊金属』のバックナンバー閲覧
用サイトを是非ご利用ください。

dailiesmetal.com

